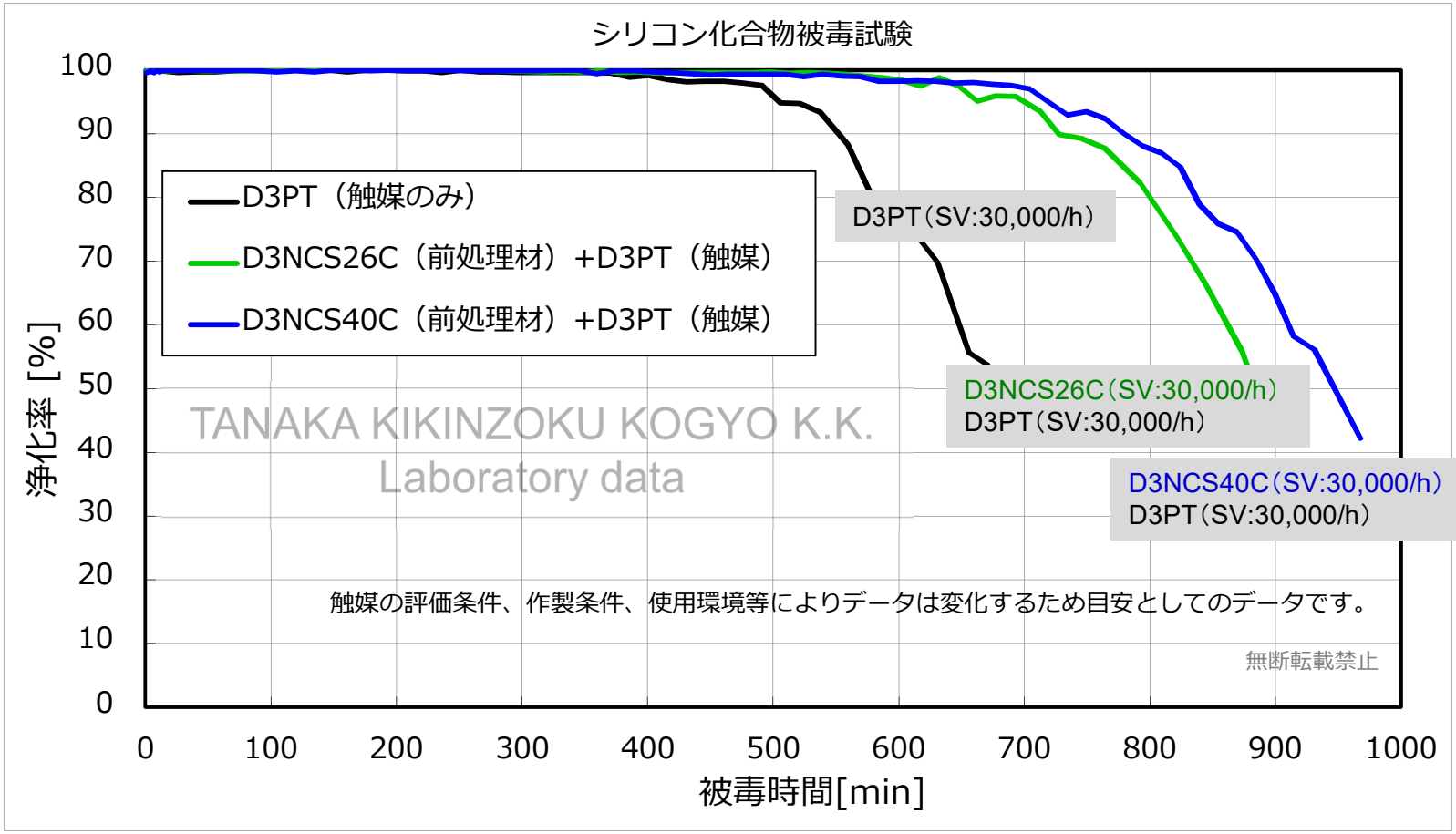
# シリコン化合物による被毒特性と前処理材適用の一例




シリコン化合物による被毒条件
ジメチルシリコーンオイル5%含有トルエン溶液噴霧
（触媒入口温度:350℃, トルエン:300ppm, ジメチルシリコーン：0.45ppm, Air balance）

シリコンやリン化合物による触媒被毒に対し、触媒の前段へ前処理材を設置することによって被毒の影響を抑え、触媒の寿命を延ばすことができます。また弊社では触媒自体へ前処理材をオーバーコートすることによって耐シリコーン被毒特性を向上させた商品も扱っております。詳しくは弊社へお問い合わせください。